

サーフィンが趣味だという
さん。
この仕事の魅力は「サーフィンとの共通点」だという。機械のメンテナンスと、サーフィンが、似ている……？実はそこに、仕事を楽しみ、成長を実感するためのポイントがあった。

「こちらに入社したきっかけ、またその理由は何だったのでしょうか？」

「前から機械いじりが好きだった、というのもあります。バイクの修理とかも自分でやってみましたし、その延長線上にある仕事だなと考えたんです。でも一番の理由は、ここが地域貢献・社会貢献に力を入れている会社だったからです。」

「確かにこちらは、そういうところに積極的にだとお聞きしました。」

「しかも、国内だけでなく海外も視野に入れた貢献ですからね。もともとボランティアに関連に興味があったので強く惹かれたのだと思います。」

んです。

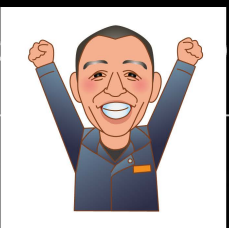
「それにしても、地域貢献という会社の姿勢が、転職の動機だったというのが面白いというか……ちよつと変わってますね(笑)。」

「そうですね(笑)。でも、特異な会社ではないと思いますよ。求められるのは「きちんとあいさつができるか」とか、「掃除が好きか」とか。ごく普通の事ですから。まあ、掃除に関してはかなり徹底していますけどね。仕事(＝機械のメンテナンス・修理復旧)自体が機械の掃除のようなものでもありますが、それ以外での、会社内外の掃除などもかなりホンキでやっています。そういう意味では、職種の経験は不要ですが、「ゴミ拾いが苦にならないかどうか」という資質は必要かもしれません(笑)。ウチの指針の一つとも言える「凡事徹底」。当たり前の事をしっかりと当たり前にやる。求められるのはその一点と言ってもいいと思います。」

「求められるものは何か。それは分かりま

した。でももうひとつ、教えて頂きたいのは……やはり、仕事への魅力です。……さんは未経験から始めて、もう6年目。先ほどおっしゃったような「単なる機械の掃除」が仕事ではないはずですよ。こちらの仕事の面白さはどこにあるのでしょうか。」

「そうですね……。私、サーフィンが趣味なんです。似てるんですよ。この仕事とサーフィンは。例えばサーフィンで、それまで乗れなかった波に乗れたとか、できなかった技ができるようになったとか、それがますますハマる理由ですよ。その面白さが、この仕事にはあるんです。トラブルが起きた機械を直しに行く。それを復旧できるかできないか。答えがハッキリしているから、自分が成長していることも明確に分かるんです。やればやるほど自分の成長を実感できる。お客様の役に立てたという自信や、自分の存在意義を確認できる感覚が本当に嬉しいんです。」



趣味のサーフィンのように
やればやるほど自分の成長を実感。